

第 26 期日本学術会議

基礎生物委員会・統合生物学委員会・農学委員会・基礎医学委員会合同 遺伝資源分科会
(第 2 回) 議事要旨

日時：令和 6 年 5 月 2 日(月) 9:00～11:00

会議形式：オンライン

出席者（委員）：有田正規、磯部祥子、小幡裕一、小原雄治、河瀬真琴、香坂怜、佐藤豊、
城石俊彦、鈴木睦昭、丹下健、土井元章、村山美穂

欠席者（委員）：なし

オブザーバー参加者：

慶応義塾大学経済学部

大沼あゆみ

文部科学省ライフサイエンス課

西山隆宏、柴崎浩之、前田絢香

特許庁国際政策課

大山栄成、宮岡真衣、小野隆史

議事

1. WIPO/IGC における出所開示要件について

特許庁国際政策課の大山栄成氏により WIPO/IGC における出所開示要件を含む条約に関する現状の説明があった。引き続き、遺伝資源分科会委員及びオブザーバー参加者で意見交換を行なった。今後も条約策定に関する情報を引き続き収集することとした。

2. 公共データベースへの課金について

有田正規委員より INSDC の枠組みとデータベース課金に対する各国の考え方、ならびに課金の影響等に関する分析の説明があった。引き続き、INSDC のような DNA 配列の 1 次データベース（レポジトリ）への課金問題について、委員間及びオブザーバー参加者で議論した。1 次データベースへの課金問題を継続して本分科会で議論することとした。

3. 本日議論できなかった「伝統的知識（日本の生薬を含む）の扱い」と「非金銭的利益配分」の議題については、次回の分科会で議論することとなった。

4. その他

なし

以上